

目標達成計画

令和2年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフ全員が理念を意識しながら利用者本位のケアに取り組んでいるが今一つ利用者の内面の思いを隅々まで汲み取り理念に繋げることが弱い。	理念をスタッフ間で定期的に確認しながら理念に基づき共有し個々のケアの実践に繋げていく。	月一回の職員会議、また、利用者介護計画見直し時に利用者本位のケアを行えているのかしっかりと確認する。また、理念の確認や振り返りの機会を設け意識付ける。	6ヶ月
2	7	自施設研修で毎年最初に行う項目として挙げている。スピーチロックや虐待防止について意識を持って努めているか確認を行っているが専門職としての知識不足を感じることもある。	外部研修などにも参加し知識を持つ	利用者及びスタッフにもストレスのかからないケア方法を考えるなど、虐待の起こらない環境を作っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。